

今月のご相談

「Webサイト制作」

Webサイトをまだ持っておらず、これから制作を希望されている方より
自社Webサイトの制作依頼がありました。
ご要望をヒアリングさせていただき、Webサイトのデザインに反映していきます。

Webサイトは会社概要がただ載っているものというわけではありません。
企業のカラーを表現できたり、実際に働いている従業員の様子など、
会社全体の雰囲気を表したりすることができます。
お客様の会社の雰囲気をWebサイトに投影できるよう、しっかりヒアリングさせていただき、
できるだけ「お客様の従業員になったつもり」で制作に取り掛かることを心掛けています。

ただ、事業内容や実際の会社の雰囲気は、お客様の方が圧倒的に分かっていますので、
協力して作り上げるという視点もラッシュは大事にしています。

アンケート調査の達人 ブログ紹介

コロナ後にやりたいこと5選

新型コロナウイルスの感染拡大により、
イベントが中止になったり、
外出自粛が余儀なくされたり、
様々な楽しみが制限されてしまいました。
そんなコロナ禍で、世の中の皆さんは、
コロナ後に何をしたいと思っているのか、
調査の結果をもとに、
コロナ後にしたいこと5選をご紹介します。

1つ目は「ライブに参加すること」でした。
会場に人が集まるからこそその楽しさを感じたい、
という意見がありました。

続きは、右のQRコードからご覧ください！



こちらからブログをチェック



2021
April

ラッシュ・インターナショナル ニュースレター

Message from President

JOCの森会長、開閉会式の責任者の佐々木氏、女性蔑視の問題は今に始まったことではないのですが、
ここにきてオリンピックのような国際的な絡みもあって、大きく取り沙汰されて問題になっています。

「ジェンダーギャップ指数(男女格差指数)」は、経済・政治・教育・健康の分野のデータから作られ、
1が完全に平等、0が完全に不平等となります。
2020年のデータでは、日本は0.652というスコアで、153か国中121位でした。
当然、G7でも最下位です。

確かに男女で格差があることも、女性蔑視の発言や態度も良くない、というのは間違いありません。
でも、どうして日本は諸外国と比べて、著しく悲惨な状態になってしまっているのか?と考えると、
高度経済成長時代のことが思い浮かびます。
男性は外で働いて稼ぐ、女性は家事や育児をする、という性別役割分業が「当たり前」の時代が
長く続いた名残ではないか、と私は考えています。

女性経営者を25年もやっている、言わずもがな、多くの「蔑視」や「格差」は経験済みです。
自分が創業した頃に比べれば、今の女性の置かれている環境はものすごく良くなっています。
それでもオリンピックを目前に、こんな問題が発生するくらいなので、
ジェンダーギャップ指数の示す通り、日本はまだまだ、この点では遅れていることは明らかです。

私は45年以上前に、今は亡き父(アメリカの公務員でした)から
「そのうち女性もちゃんと仕事をもって男性と同じように働く世の中になるから、
しっかり勉強して知識をつけて、男性と対等になんてでもできるようになりなさい。
女性だから、料理や家事ができればいいという風に考えてはいけません」と言われて育ちました。
ちなみに父はJOCの森会長より5つ年上です。
自分の父ながら、本当に考え方の進んだ人だったな、と思います。

ジェンダー格差の問題は男性の意識改革や考え方に
フォーカスされがちですが、
実は女性たち自身の問題も存在していると私は思っています。
「だって女性だから・・・」という考えで、
自ら格差を承認している女性たちも多数存在します。

結局、男性とか女性とかではなく、
ほとんどのことはその人「個人」の問題です。
音楽好きな人もいれば、運動が苦手な人もいれば、男性もいる、
女性もいる、くらいの感覚にならないと、
ジェンダー指数は1に近づけないのでは、と思います。
そして、男女というただの個性の差を、
不当に扱うのがダメなことなのです。
「女性が混ざると会議が長くなる」のではなく
「話が長い人が混ざると、会議が長くなる」だけです。



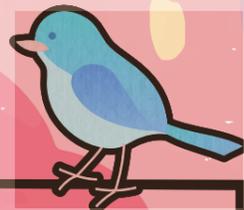
Rush News

オフィスの模様替えてモチヘアップ!?



ラッシュ本社会議室の模様替えを行いました！
壁一面に、表彰状やラッシュの理念・方針を飾っております。
さて、皆さまはオフィスの模様替えを行っていますでしょうか？
オフィスの模様替えを行い、仕事をしやすい環境を作ると、
従業員のモチベーションアップにつながるとも言われています！
従業員の方が、心機一転、新鮮な気持ちで仕事に臨めるよう、
模様替えを行ってみてはいかがでしょうか♪

おすすめスポットのご紹介♪



Rushtagram

@rush_info



♡ Q シャララ舎

東京の笹塚駅にある「シャララ舎」というお店は琥珀糖と自家焙煎珈琲が楽しめる喫茶店です。琥珀糖のソーダ水はお店で作られた琥珀糖がソーダ水に沈みとっても綺麗で飲むのがもったいないです！店内で、お客さんがそれぞれの「時間」を楽しめるようおしゃべりは小声で、と入店時には店員さんからアナウンスされます。ゆったりとした静かな時間を楽しむのにピッタリなお店です。また地下展示室には作家さんの作品が展示されています。展示品に囲まれてまったりする休日を過ごすのはいかがでしょうか。

Rush伊藤の Now!

クラフトビール

最近、クラフトビールにハマっています。カエルの絵柄につられて、コンビニで購入したことがきっかけでした。クラフトビールには大きく分けて7つの種類があります。7種類制覇はできていないですが、今のところIPAがおすすめです！ちょっと苦みが強いですが、フルーティーで爽やかなビールです。みなさんも一度試してみたいはいかがでしょうか。きっとクセになりますよ～



今月の水谷講師のレクチャー♪

マスクの下に表情はありますか？

マスクをつけることが日常となった今、マスクの下の表情をサボっていませんか？
顔のほぼ半分を覆ってしまうマスクは「相手から見られている意識」を低くしてしまうため、無表情となり不機嫌に見られがちです。
また表情から気持ちを読み取ることが難しくなるため、相手は警戒心を強くします。
たった1枚のマスクでコミュニケーションの質は下がります。
マスクの下の表情を豊かにしてコミュニケーションの質を上げるポイントは、目の筋肉と連動している頬を動かすことです。
頬がグツとおでこに向かって上に動くとき目の周辺の筋肉が動き、目が笑っている自然な笑顔となります。
この笑顔こそ相手の警戒心を解きコミュニケーションの質を上げる表情なのです。
マスクをつけた状態で、頬の上に人差し指を置いて笑ってみましょう。
指先で頬の筋肉の動きを感じられたら、それは目が笑っている自然な笑顔ができてきているサインです。
マスクの下のあなたの笑顔で相手の笑顔を倍増させ、マスクの下の表情でコミュニケーションの質を上げましょう！

※5月号は毎日研修参加のためお休みさせていただきます。次回は6月号でお会いしましょう。



水谷先生ありがとうございました！
マスクで顔の半分が見られなくても、
精一杯の笑顔でコミュニケーションを
取るようにしていきます！

ビジネスパーソンに聞いた!

若手社員が上司に言われて嬉しかった言葉ランキング

1位

助かった、ありがとう！

「上司が対応している業務に比べて自分達の業務は小さなことがかもしれませんが、部下や後輩に対して些細なことでも感謝の気持ちを伝えられると嬉しい！」

2位

大変だけど良く頑張っているね

「忙しい時、辛い時に頑張りを認めてもらえる心が救われるし、この人について行きたいと思う」

3位

成長しているね

「自分でわからない時もあるので、客観的に見て成長していると褒められると更にやる気が出る」

若手社員は現状の頑張りを評価し、労いの言葉をかけてもらった時、仕事に対してやりがいを感じる傾向あることが分かりました！